



Bell Friend

鈴鹿短期大学 鈴友会会報 卒業記念号
平成 26 年 3 月 18 日発行

祝
ご卒業

皆様のご壮健・ご活躍を祈念します



鈴友会名誉会長・学長

出雲 敏彦

2年間の学業を終えられ、卒業を迎えられる皆さんに、心からお祝いを申し上げます。皆さんにとって、郡山キャンパスでの2年間はどのような時間でしたか。入学時の志はどれくらい実現できましたか。

卒業するということは、1つの終わりであると同時に1つの始まりでもあります。確かに卒業とは「業をおえること」を意味します。卒業要件の単位を修得し、卒業判定に合格されたわけです。それぞれの舞台の第1幕を無事終了されたのです。これから夢多き、しかしながら社会変化のめまぐるしい第2幕が始まろうとしています。新しい人生の門出のときなのです。

アメリカの大学では卒業式を「業をおえる」とは言わないで、コメンズメント commencement、つまり「始まり」、「開始」と表現しています。これから皆さんが勉強するのは、参考書や研究書のような活字ではなく、人生という名の大きな書物です。

日常のコミュニケーションの中で、私たちは「とりとめもない話」を飽きもせず語り続けています。その話題のなかに自己愛ばかりでなく共感するものを求め、先輩の人生体験を学び、人との出会いを大切に、人間性を豊かに開花させ、大きく人格の成長に続くものがあるのです。この意味は、真善美を求める勉強は生涯つづくということです。学問と勉強に終わりはありません。よき出会いこそが幸せな人生を創り出すとすることを念頭に置き、アメリカの大学で言うコメンズメントに思いを馳せてみてください。

卒業という豊かな未来への旅立ちに際して、皆さんが新たな「志」をもち、多くの良き出会いに恵まれることを祈念してやみません。



鈴友会会長

増田 文子

(昭和44年度卒業)

卒業生の皆様、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

永いようで短い学生生活。どんな思い出を積み込みましたか。月日が経てば経つほど色あせることなく、いやまして鮮明に思い出されるのが学生時代だと思います。享学学園設立100周年という佳節に時を同じくされ、また、景気の上昇気流がみうけられるなか、就活においても、2～3年前の先輩に比べ、明るい見通しの中で、活動されたのではないのでしょうか。

さて、明日からは、守っていただいた人々からも、また、恵まれた環境からも、飛び越えて、自分で一歩を踏み出す日々が待っています。一人一人の真っ白なキャンパスにどんな色彩が描かれることでしょうか。学生時代であれば、いとも簡単に解決してきた出来事も、これからは、いろいろな要素がからみあって、なぜ、なぜと、自問自答する日々がやって来ると思いますが、そんな時も、どうか逃げないでください。元気で、といて肩をたく役目を担う同窓会があることを思い出してください。きっと活路を見出す手助けができると思います。逃げなかった分、試行錯誤しながらでも進んだ分、きっと貴方には微笑みというプレゼントが待っています。

同窓会では、2年周期で総会を開催しており、恩師の方や友達との再会で、賑やかな談笑のもと、気分をリフレッシュしていただきたいと思っています。今年は総会を予定しており、皆様の元気なお顔、職場での情報など聞かせていただけたら幸いです。お待ちしております。

ますますのご健闘をお祈りいたします。



～会員数は7,799名になりました～

昭和43年に29名で鈴友会が誕生。そして皆さんを迎え、会員数7,799名になりました。卒業して社会人の第一歩を踏み出そうとしている今は前途洋々ですが、時を経て、子育てを終え、仕事に一区切り付いた頃と、友人や学舎の思い出が懐かしく、人恋しくなる日が来ると思っています。そんな日の為に、暖かく包める同窓会を皆さんと共に創って行きたいです。(平成26年3月18日現在)

巣立つ皆さんへ・・・贈る言葉

生活コミュニケーション学科



生活コミュニケーション学専攻 (石川 拓次)

ご卒業おめでとうございます。新しいキャンパスで君たちと出会い、あっという間に時が過ぎ、もう卒業です。短大で出会った友達、先生、そして、“すず”のことをいつまでも忘れずに、新たな場所で一步一步前に進んでいってください。「歩」という字は、少し止まると書きます。大切なのは休憩しながらでも、寄り道をしながらでも、しっかり自分の道を探していくことです。応援しています。頑張れ！



食物栄養学専攻 (梅原 頼子)

ご卒業おめでとうございます！この2年間で随分成長されるみなさんの姿を見ることができて、食物栄養学専攻の教員全員が嬉しく、誇らしく思っています。これからも、明るい笑顔、素直な気持ち、真摯な取り組み姿勢を忘れないでください。ずっと応援しています。



こども学専攻 (長澤 貴)

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。私たち教員は、2年間の時の流れを実感しています。皆さんは思い出深いキャンパスライフを送ることができたのではないのでしょうか。社会人となつていろいろなことがあるかもしれません。そのときは遠慮せずいつでも気軽にキャンパスを訪ねてきてください。



専攻科 健康生活学専攻 (大野 泰子)

養護教諭の魂に息を吹き込む養成をしよう！と、私たち教員は通算4年間の養護教諭課程を皆さんと過ごしてきました。休日や18時からの講義、昼夜取り組んだ研究も、きっと今後の私の糧となるでしょう。卒業後は、「鈴鹿短大魂」の誇りを持って活躍されることを応援しております。生き方を考え、命を大切に、人と寄り添いながら、今後も成長し続けていってください。飛翔！

～幹事紹介～ 平成25年度 卒業生134名は本日、同窓会(鈴友会)に入会します。

そして、私たち7名が幹事を務めさせていただくことになりました。よろしくお願ひいたします。(幹事代表：丸山真依)

生活コミュニケーション学 亀田えりか・伊藤真莉乃 食物栄養学 丸山真依・余郷旭宏

こども学 渡辺美香・原田真里 専攻科 健康生活学専攻 坂本彩乃

鈴友会事務局便り

卒業後、鈴友会からご連絡をさせていただくこともありますので、住所・改姓・電話番号など連絡先に変更がありましたら、鈴友会事務局までご連絡をお願いします。 鈴友会(同窓会)事務局 〒510-0298 鈴鹿市郡山町663-222 Tel: 059-372-3900 Fax: 059-372-3903